

清流

いつでもご連絡
くださ〜い!



2010年 10月
第7号

発行/勝部 俊徳 後援会事務所

発行責任者 勝部 俊徳
(伯耆町議会議員)

〒689-4134
鳥取県西伯郡伯耆町遠藤14番地

◆TEL:0859-68-3173
◆携帯:090-6415-9656

9月定例議会で私は、次の4点を一般質問しました。

- ①伯耆町総合計画(H23~27、後期5か年計画)について……各集落や団体などからの事業とりまとめの概要と伯耆町としてのこれからの主要施策について
- ②国土利用計画「伯耆町計画」(町のこれからの各地域のあり方)の基本的な考え方について
- ③町の「農業振興地域整備計画」(農業振興・生産基盤整備・農業者の安定的就業などを目的)を早急に新しい伯耆町としての計画を樹立することについて
- ④子宮頸がんワクチン接種、ヒブワクチン(細菌性髄膜炎・乳幼児)接種、肺炎球菌ワクチン接種(75歳以上、本年度対象)、ETC設置補助の各事業の進み具合について (詳しくは、「議会だより」で)

- 公共下水道事業特別会計繰出金 ……57,113千円 (借入金の負担軽減のため繰上償還)
- 小学校の耐震化、改修に向けた実施設計費 ……22,590千円

●岸本公民館改修事業……………255,722千円

- ①岸本公民館(S50建築)を改修及び一部を増築し「エレベーター新設」や「図書館機能」などの整備をする。
- ②1F591㎡、2F517㎡を162㎡(約49坪)増築する。
- ③屋上防水やサッシ、省エネ、LED照明などの改修も行う。
- ④事業費のうち28,000千円は、国県による「地域グリーンニューデール基金事業」による財源。
- ⑤ことしの11月頃(?)に工事着手見込み。

●岸本駅前周辺整備事業……………105,895千円

- ①地域のみなさんや町訪問者への利便性、快適性などの向上、整備を行う。
- ②日交岸本営業所や現在の自転車置場を解体し、新しいタクシー待合室や駐輪場を再整備する。
- ③電動自転車30台購入=6,000千円
- ④LED街灯新設(太陽光発電システム)
- ⑤財源は、地域グリーンニューデール県補助金34,000千円と合併特例債(借入金)65,300千円など

伯耆町議会

9月定例会のご報告

(会期=9月9日~9月24日)

一般会計補正予算(第4号)

●66億5千8百万円→75億9千5百万円に増額
(9億3千7百万円、約14%の増額)

歳入(増額)=9億3千7百万円

- 前年度からの繰越金 ……348,914千円
- 町としての借入金 ……424,000千円
- 繰入金(基金から) ……86,500千円
- その他 ……77,586千円

歳出(増額)=9億3千7百万円

(歳出のうち主なもの)

- 子育て支援センターの図書・備品購入費 ……200千円
- グループホームのスプリンクラー設置助成 ……5,022千円
- ふたば保育所の「床や屋根の雨漏り」改修 ……3,518千円
- 農業集落排水事業特別会計への繰出金(借入金の負担軽減のため繰上償還) ……405,033千円
- 小規模集合排水事業特別会計繰出金(借入金の負担軽減のため繰上償還) ……32,659千円
- 索道事業特別会計繰出金 ……33,075千円
スキー場の圧雪車1台(8,900cc、370馬力)を購入(これまでの2台を廃車し、1台新規)

町の「福祉事務所」の設置……………来年4月から

……………児童福祉、生活保護、障害者福祉、母子福祉などの仕事を新たに取り組む。

- H23年度から現「総合福祉課」の機能などを新しい「町福祉事務所」に移行、拡充する。

町の財政状況の分析です!

(H21年度決算(前年度)ベース)

一般会計についての分析!

町税の約30%強の黒字!

- 歳入75.4億円-歳出69.6億円差引=5.8億円(黒字形式) ……①
- ①5.8億円から「翌年度(H22)へ繰越す財源」や「前年度(H20)から、繰り越してきた財源」や「後年度のために積立てた財源」などを増減計算すると約4億6千万円が事実上の黒字決算額となります。(町の税収の約3割強にあたります。)

みんなで支える介護保険…スタートから10年!
756人 / 3,640人 = 20.8%
(伯耆町分) (介護保険認定者の数)
(計算式=要介護・要支援の伯耆町の認定者数756人の65歳以上の人口に占める割合)
●身近で、お互いが頼れるよりよい制度へ～!

質問～!

介護保険制度の南部箕蚊屋広域連合(南部町・伯耆町・日吉津村)の運営状況は、どのようでしょうか?

(伯耆町:A子)

◇ ◇ ◇ (回答者 大山 太郎)

太郎 個人負担の月額保険料も約4千円強と、県下でも中位の負担であり、それなりの評価できる水準で来ています。また、介護保険の認定者数も南部町16%、伯耆町20%、日吉津村16%と、認定数も増加し、この制度が、みなさんの、の、より身近なものになってきたと思われます。

—これからの問題点は?(A子)

太郎 そうですね～、これからは施設へ入所される人もたくさんあると思います。

特別養護老人ホームへ入所待ちの人も100人近くいる現状からしても、多少の施設の増設も視野に入れるべきかも。でも、介護保険料のアップもあるから、そこは慎重に!

児童福祉、生活保護などの、
町福祉事務所を設置!
……来年4月1日～、日吉津村などに続いて
●これまでの申請窓口→決定・支給・支援
などへ事務権限の拡大へ
●県のときより「より、身近に～!」
……プライバシー保護も!

質問～!

「伯耆町福祉事務所」が、来年の4月1日スタートすることとなったようですが、これまでの県福祉事務所との違いは、どうなるのでしょうか。(伯耆町:B男)

◇ ◇ ◇ (回答者 日野川 鮎子)

鮎子 社会福祉法では、県と市は、福祉事務所は、必置制。町村は、「任意設置」です。

来年の4月からは、伯耆町としてこの業務に直接かわり、町民のみなさんに、より身近な福祉サービスをしようとするものです。

—いわゆるメリット……デメリットは?(B男)

鮎子 そうですね～、「メリット」は、みなさんと役場とが、ワンストップ(県を通さない)でサービスできることや、また、みなさんとの距離が、より近くなることでしょうか。一方「デメリット」(?)は、町民と役場との距離が近すぎて、お互いに困惑(?)する場面も(?)……プライバシー保護もネ!

② 町の借金も約四億円少なくなり
です。
① 日二十一年度の一般会計決算状況は、地方交付税が約三十二億円(収入割合約四十三%)で、町民一人当たり約二十七万円、町税は約十四億円(同、約十九%)となり、いわゆる自主財源ベースでは「三割自治」の領域です。

太郎 さて、九月議会も終わったようですが、どんな議題や論点があったのかなあ? 鮎子 要約すると、こんな感じでしょうか。

太郎 今年、ホントにきびしい暑さでしたネ。

鮎子 お米の農家や野菜や果樹の農家のみなさんや消費者のみなさんへも大きな影響があったことでしょうか。

太郎 さて、九月議会も終わったようですが、どんな議題や論点があったのかなあ? 鮎子 要約すると、こんな感じでしょうか。

こんにちは!

町政問答

清流



大山 太郎 日野川 鮎子
です!

町民のみなさまのお声をお伺いし、お届けすることが原点です!

約八十四億円の残高(一般会計)。(町民一人あたり約七十二万円)。
③ 町の基金(貯金)も約二十九億円(一般会計ベース)。(町民一人あたり約二十五万円)。ただし、後年度対応分なども含まれていて、単純に「貯金」とは、いえない面もあります。
④ 昨年の国の経済危機対策費などの大きな財政のテコ入れがあり、溝口保育所などの改修をはじめ、溝口進出関連道路事業、住宅省エネ事業、堆肥センターのマニユア・スプレッター購入、三軒茶屋橋の拡幅改良、給食センターの調理室の改善、溝口小トイレ改修、二部小施設修繕など、たくさんさんの仕事がされてきたことは、評価してもいいと思うわ。

太郎 さて、これからの町政の進め方は、どんな方向となるのかなあ? 鮎子 私は、こう思うの! まず一つ目は、自然環境を守りながら、「一定の地域開発」を進める必要があると思うわ。

太郎 中海四市一町の定住自立圏構想・協定とは、どんな関係となるのかなあ? 鮎子 伯耆町は、この協定構想の連けいや受け皿になるよう取り組むべきでしょうね!